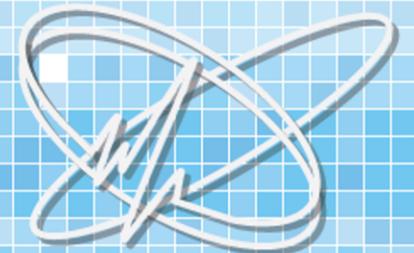




経済産業省

Ministry of Economy, Trade and Industry

Japan Healthcare Business Contest



2024

概要資料

ジャパン・ヘルスケアビジネスコンテスト(JHeC)とは

経済産業省は、ヘルスケア産業が創出されていく基盤・環境を整備するため、ヘルスケアに関連のあるファンドや民間事業者、団体、イベント等と連携しながら、事業創出に必要な資金を供給し、優良事例の顕彰等を有機的につなげることでヘルスケア分野におけるエコシステムの構築を目指しています。

その一環として、2015年度から「ジャパン・ヘルスケアビジネスコンテスト(Japan Healthcare Business Contest(略称:JHeC))」を実施しており、今年度で9回目の開催となります。

「ジャパン・ヘルスケアビジネスコンテスト(JHeC)」は、①ヘルスケア分野における課題解決に挑戦している優れた個人・団体・企業等の表彰を通して社会の認知度を上げ、②大企業・ベンチャーキャピタル等とのビジネスマッチングを促進することで、それらの個人・団体・企業等の成長を促すことを目的としています。



2023年度で開催

9
年目

第1回 2016年3月15日開催（サポート団体：15、連携イベント：9）

グランプリ：MRT株式会社

受賞後、メディア取材依頼が1年で100件超。TICADなど国際会議に多数参加。

第2回 2017年3月3日開催（サポート団体：22、連携イベント：13）

グランプリ：トリプル・ダブリュー・ジャパン株式会社

J-Startupに選出。1st Well Aging Society Summit、CESなどで受賞。
フランスの最大介護施設と提携しフランス進出。

第3回 2018年1月18日開催（サポート団体：33、連携イベント：15）

グランプリ：株式会社mediVR

J-Startupに選出。受賞後1年で製品が完成、医療機器として販売開始予定。
国内だけでなく欧米アジアからの問い合わせ急増。

第4回 2019年1月30日開催（サポート団体：107、連携イベント：22）

グランプリ（ビジネス部門）：株式会社カケハシ

2019年10月に26億円の資金調達が完了。（累計調達額37億円）
※アイデア部門を新設。

第5回 2020年1月23日開催（サポート団体：153、連携イベント：23）

グランプリ（ビジネス部門）：CI Inc.

グランプリ（アイデア部門）：カイトク株式会社

第6回 2021年1月28日開催（サポート団体：127、連携イベント：18）

グランプリ（ビジネス部門）：株式会社Magic Shields

グランプリ（アイデア部門）：Syrinx 竹内雅樹 氏

第7回 2022年1月14日開催（サポート団体：112、連携イベント：26）

グランプリ（ビジネス部門）：株式会社Raise the Flag.

グランプリ（アイデア部門）：神奈川県立保健福祉大学 稲垣大輔 氏

第8回 2023年1月12日開催（サポート団体：102、連携イベント：16）

グランプリ（ビジネス部門）：セレイドセラピューティクス株式会社

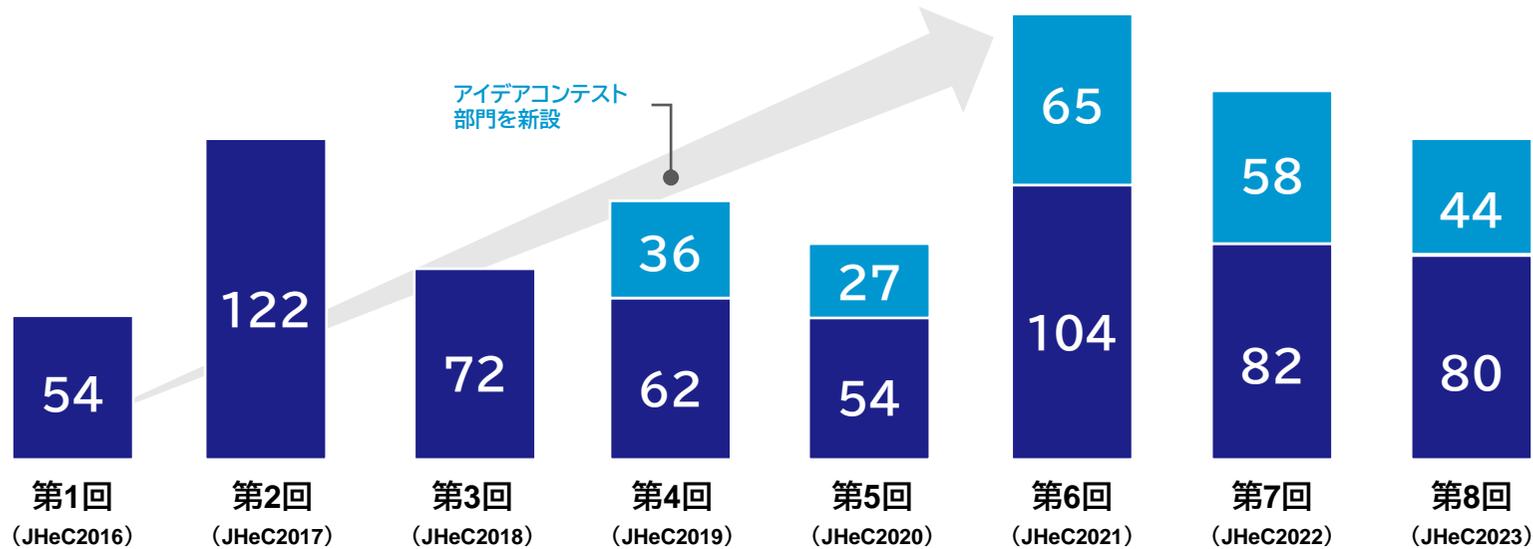
入賞（アイデア部門）：唐杉慶一 氏

竹下幸男 氏

山岡哲二 氏

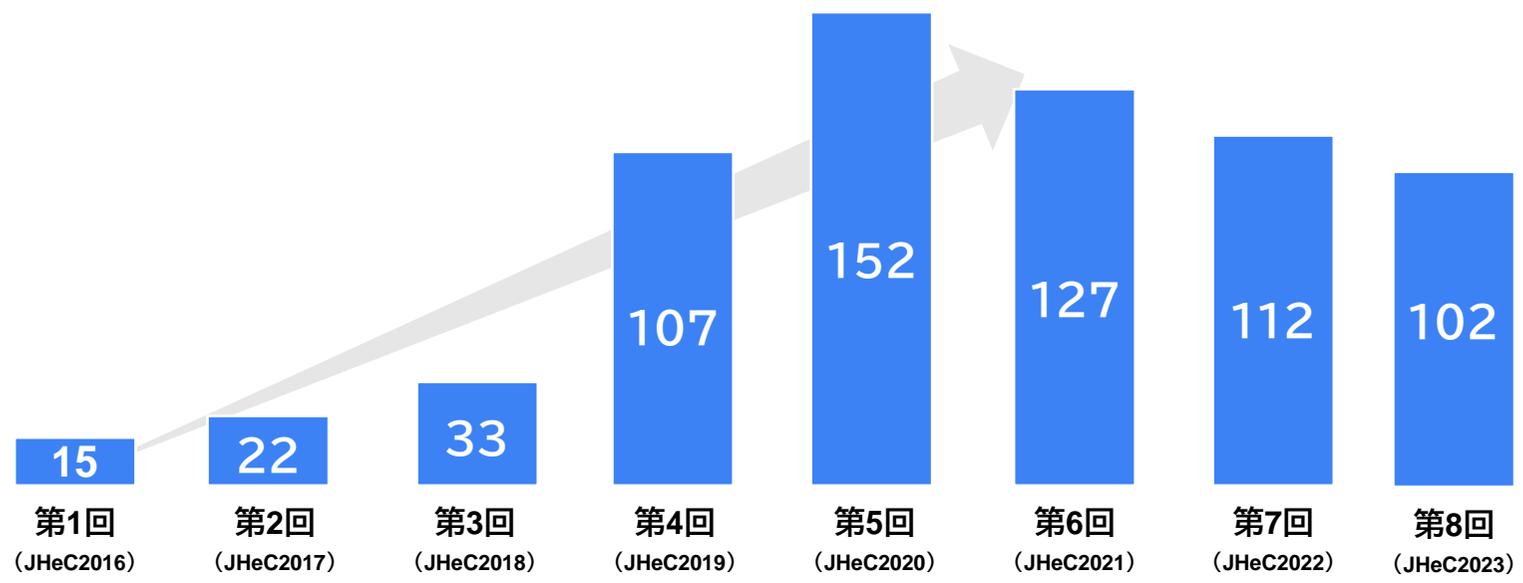
応募総数

860件



■ アイデアコンテスト部門
■ ビジネスコンテスト部門

※第3回までは部門の区分が無かったため、便宜上、ビジネスコンテスト部門として記載。



※第6回、第7回は新型コロナウイルス感染症の影響により、サポート団体関係者の活動に制限があった。

JHeCファイナリストの資金調達合計

370 億円以上

株式会社ミナカラ

(JHeC2016 優秀賞)

※2021年10月にNTTとメドレーへ44億円で売却

3億円
(2020/8)

トリプル・ダブリュー・ジャパン株式会社

(JHeC2017 グランプリ)

25.5億円
(2017/3~2022/1)

エルピクセル株式会社

(JHeC2017 優秀賞)

44.6億円
(2018/10~2020/10)

株式会社O :

(JHeC2017 優秀賞)

3.3億円
(2017/12~2019/1)

株式会社メドレー

(JHeC2017 優秀賞)

145.5億円
(2017/3~2021/5)

株式会社mediVR

(JHeC2018 グランプリ)

8.9億円
(2019/12~2021/7)

株式会社iCARE

(JHeC2018 優秀賞)

40.8億円
(2019/6~2022/2)

株式会社カケハシ

(JHeC2019 グランプリ)

44億円
(2019/10~2020/10)

アンター株式会社

(JHeC2019 優秀賞)

※2021年8月にJMDCによる全株式取得でJMDCグループに参画

2.3億円
(2020/5)

株式会社ウェルモ

(JHeC2019 優秀賞)

36.1億円
(2019/8~2020/11)

株式会社T-ICU

(JHeC2019 優秀賞)

8.7億円
(2019/10~2022/1)

株式会社ニューロスペース

(JHeC2019 優秀賞)

5.1億円
(2019/4~2019/7)

カイトク株式会社

(JHeC2020 グランプリ)

1億円
(2020/9)

株式会社Magic Shields

(JHeC2021 グランプリ)

1.4億円
(2021/11)

IPO 2件

- MRT株式会社(JHeC2016グランプリ):2014/12/26にマザーズ上場
- 株式会社メドレー(JHeC2017優秀賞):2019/12/12にマザーズ上場

参加者の声 (参加のメリットなど)

アイデアコンテスト部門

JHeC2023

唐杉 慶一 氏

火災ガス中毒を現場で治療できる医薬品の提供



事業化を応援して下さる多様な方々との関係を構築でき、起業に向けたプロセスや課題が明確になった他、新たな取り組みのタネも生まれました。

JHeC2023

竹下 幸男 氏

脳創薬のgame-changerとなるヒト血液脳関門モデルサービスの事業化



JHecでは、産学官金の関係者が多く参加しており、起業に必要な個別課題について相談できる点が利点になります。また参加者同士のネットワークもでき有意義な情報交換が可能になりました。

JHeC2023

山岡 哲二 氏

ダチョウ頸動脈由来脱細胞化小口径人工血管を活用した下肢結構再建の実現



私達は小口径人工血管の臨床化を目指しております。JHeC2023でたくさんの方々の起業者やサポート団体の方々の熱意と実績に触れ、起業に向けて大変勉強になりました。ありがとうございました。

ビジネスコンテスト部門

JHeC2023

セレイドセラピューティクス株式会社

「細胞で未来を変える」白血病治療に向けた次世代の細胞治療製品の開発



由緒あるコンテストであるJHeCでグランプリを獲得できたというのは、話を進めるきっかけの一つになると思っています。

JHeC2022

株式会社Raise the Flag.

「視えない」を「わかる」にシフトする。視力に代わる感覚デバイス「SYN+ (シンプラス)」開発



知名度が向上し「協業先の発見」の機会を得た。また応援して下さる視覚障がい当事者の方々にも前進する姿を示すことができた。

JHeC2021

株式会社Magic Shields

高齢者の転倒による骨折を防ぐための、転んだときだけ柔らかい床「ころやわ」



「知名度・信頼度の大幅な向上」「ニュース等に取り上げられたことで、販売につながった」「多様な視座の獲得」といった効果を実感。

JHeC2024 募集概要

- アイデアコンテスト部門
- ビジネスコンテスト部門
- 過去の受賞タイトル・受賞者一覧
- 応募方法
- お問い合わせ先



アイデアコンテスト部門

応募内容

健康・医療・介護などのヘルスケア領域において、
**あなたが解決すべきだと考える課題と、
その課題を解決するためのアイデア**
を広く募集します。

応募資格

応募時点で法人格を有しない個人

(法人所属でも個人参加は可能)

- 製品・サービスなどのプロトタイプ有無に関わらず、将来的に起業・事業化を目指している
- ヘルスケア分野における課題の解決につながるアイデアを有している
※社会人・学生(年齢)は問いません。これまで、学生の方からも多数ご応募いただきました。

審査基準

- アイデアにおける着眼点・視点の斬新さ
- 困り事を抱える対象・困り事の内容が具体的に設定されているか(仮説含む)
- アイデアにおける内容・解決策の具体性
- アイデアの実現可能性 等

スケジュール

応募

2023年7月20日(木)
～2023年9月15日(金) 正午 締切

書類審査

2023年9月下旬
審査後に全応募者へ結果を通知

最終プレゼン審査
(ファイナル)

2023年10月20日(金)
13:00～17:00 予定
会場:株式会社日本総合研究所 大崎オフィス
※オンラインにて一般公開の予定

表彰式

2024年1月16日(火)
13:00～18:00 予定
会場:大手町三井ホール
※プレゼンテーションの機会を提供予定
※一般公開、全面会場開催の予定

応募前には「応募要領」を必ずご確認ください。

ビジネスコンテスト部門

応募内容

健康・医療・介護などのヘルスケア領域において、
**社会課題を解決し、
ヘルスケアの未来を描き実現する新規事業**
を募集します。

応募資格

応募時点で法人格を有する団体

- 法人格を有する団体・企業及びそれらに所属するプロジェクトチーム、若しくは、個人事業主
- ヘルスケア分野における社会課題の解決につながる製品・サービスのプロトタイプあるいは上市済みの製品・サービスを有している

審査基準

- 課題・ニーズ設定の的確性
- 社会的課題に対するインパクト
- 課題に対するソリューションの新規性、革新性
- ビジネスの成長性、将来性

スケジュール

応募

2023年7月20日(木)
～2023年9月15日(金) 正午 締切

書類審査

2023年9月下旬
審査後に全応募者へ結果を通知

一次プレゼン審査
(セミファイナル)

2023年10月19日(木)
13:00～17:00 予定
会場:株式会社日本総合研究所 大崎オフィス
※オンラインにて一般公開の予定

最終プレゼン審査
(ファイナル)

2024年1月16日(火)
13:00～18:00 予定
会場:大手町三井ホール
※一般公開、全面会場開催の予定

応募前には「応募要領」を必ずご確認ください。





JHeC2023

**ビジネスコンテスト部門 グランプリ
セレイドセラピューティクス株式会社
荒川 信行 氏**

**「細胞で未来を変える」白血病治療に向けた次
世代の細胞治療製品の開発**

インタビュー資料

[【荒川様】JHeC2023グランプリ受賞者インタビュー記事.pdf \(healthcare-innohub.go.jp\)](#)



過去の受賞タイトル・受賞者一覧

アイデアコンテスト部門

JHeC2023

- 優秀賞 | 火災ガス中毒を現場で治療できる医薬品の提供(唐杉慶一 氏)
- 優秀賞 | 脳創薬のgame-changerとなるヒト血液脳関門モデルサービスの事業化(竹下幸男 氏)
- 優秀賞 | ダチョウ頸動脈由来脱細胞化小口径人工血管を活用した下肢結構再建の実現(山岡哲二 氏)
- 特別賞 | 音で守る、未来の健康。(延澤めい菜 氏)

JHeC2022

- グランプリ | 日本の臨床工学技術で開発途上国医療を支援する、医療機器管理・教育システム(稲垣大輔 氏)
- 優秀賞 | 革新的がん検査技術の開発～汎用プラスチックでがんの恐怖を無くす～(大西徳幸 氏)
- 優秀賞 | Cエレガンスを利用した新規評価手法で挑む健康素材の開発(首藤剛 氏)
- 優秀賞 | 学生と福祉に特化した情報サイト「musbun」～福祉体験を通して学生と福祉施設をむすぶ～(鈴木萌芽 氏)
- 優秀賞 | 「くうかい」若者／ヤングケアラーの未来をつくる、ケアラーをつなぐプラットフォーム(高垣内文也 氏)

JHeC2021

- グランプリ | 失われた声を取り戻すデバイスSyrinx(竹内雅樹 氏)
- 優秀賞 | 3Dプリント可能な人工呼吸器開発プロジェクト COVIDVENTILATORプロジェクト- #O24U(石北直之 氏)
- 優秀賞 | リンパ浮腫トモグラフィック・モニタ(LTモニタ)の実用化開発(小川良磨 氏)
- 優秀賞 | ウィズコロナ時代でも陽圧呼吸療法ができるパーソナル陰圧マスク: CoroPAP(重城健太郎 氏)
- 優秀賞 | バイオミメティクスを応用した血管内留置カテーテルの開発(瀧澤玲央 氏)

JHeC2020

- グランプリ | 介護ワークシェアリングサービス「カイスケ」(武藤 高史氏(カイテック株式会社))
- 優秀賞 | 10分1000円から利用できる、治療をしない予防歯科Hakara(清水章矢 氏(Hakara))
- 優秀賞 | 身体にやさしい心臓病治療を可能にする新規カテーテルデバイス「MAV」(三隅祐輔 氏(大阪大学大学院医学系研究科))
- 優秀賞 | 塩分管理をラクにする食品検索・食事管理アプリケーション「さがそると」(湯野川恵 氏)

過去の受賞タイトル・受賞者一覧

ビジネスコンテスト部門

JHeC2023

- グランプリ|「細胞で未来を変える」白血病治療に向けた次世代の細胞治療製品の開発(セレイドセラピューティクス株式会社)
- 優秀賞|習慣化プラットフォーム「Smart Habit」で、未病予防領域の習慣改善をサポート(株式会社WizWe)
- 優秀賞|「細胞から骨を育てる」独自技術で再生医療を社会実装。～難病・大腿骨頭壊死症の克服から先制医療まで～(セルフファクター株式会社)
- 優秀賞|治験テックスタートアップが変える、10年後、20年後の新薬開発(治験)の未来。(株式会社Buzzreach)
- 優秀賞|看護代替実習ツール:教育用電子カルテ「Medi-EYE」(株式会社Medi-LX)

JHeC2022

- グランプリ|「視えない」を「わかる」にシフトする。視力に代わる感覚デバイス「SYN+(シンプラス)」開発(株式会社Raise the Flag.)
- 優秀賞|脳血管内手術の安全性を向上させる手術支援AI(株式会社iMed Technologies)
- 優秀賞|救急医療DXの現在の課題とその解決。将来の医療データによる意思決定実現まで(TXP Medical株式会社)
- 優秀賞|糖尿病重症化予防のための非侵襲血糖値センサーのサービス展開(ライトタッチテクノロジー株式会社)
- 優秀賞|白血病の再発を早期に発見するモニタリング検査(株式会社Liquid Mine)
- 優秀賞|人工脂肪を活用した乳房再建の実現(株式会社レナートサイエンス)

JHeC2021

- グランプリ|高齢者の転倒による骨折を防ぐための、転んだときだけ柔らかい床「ころやわ」(株式会社Magic Shields)
- 優秀賞|倉敷発ユニバーサルデザインブランドの展開(株式会社エナジーフロント)
- 優秀賞|Smart Eye Camera による眼科診断 AI と 遠隔診療を活用した新しい眼科診療モデルの構築(株式会社OUI(OUI Inc.))
- 優秀賞|2025年を展望した地域医療体制～救急往診チームの可能性～(ファストドクター株式会社)
- 優秀賞|一般社団法人日本病院会との業務提携による病院向けICTプラットフォーム事業「日病モバイル」～病院内PHSのスマホ移行と医療業務アプリケーションサービスの提供～(株式会社フロンティア・フィールド)
- 優秀賞|地域医療の専門医偏在問題の解決をE-コンサルで目指すMedii(株式会社Medii)

過去の受賞タイトル・受賞者一覧

ビジネスコンテスト部門

JHeC2020

- グランプリ|病児保育室と家族をつなぐ「あずかるこちゃん」(CI Inc.)
- 優秀賞|日本初の“アトピー見える化アプリ”アトピヨ ~アトピーはみんなで治す時代へ~(アトピヨ)
- 優秀賞|ピアサポート型習慣化アプリ「みんチャレ」を活用した2型糖尿病の重症化予防(エーテンラボ株式会社)
- 優秀賞|発達障害支援機関向けソーシャルスキルトレーニングVR「emou(エモウ)」(株式会社ジョリーグッド)
- 優秀賞|和歌山発、誤嚥の予防のために開発した器具「タン練くん」の製造販売。全国のお年寄りを助けたい。(株式会社リハートテック)

JHeC2019

- グランプリ|調剤薬局の薬剤師向け服薬指導支援ツール「Musubi」提供による患者さんの健康意識の増加、および薬剤師の業務効率化による薬局経営改善に寄与する事業(株式会社カケハン)
- 優秀賞|医師同士のオンライン医療相談サービス「AntaaQA」(アンター株式会社)
- 優秀賞|人工知能と介護サービス情報プラットフォームを融合したケアマネジメントシステム開発事業(株式会社ウェルモ)
- 優秀賞|集中治療専門医集団による病院向け遠隔集中治療支援サービス(Tele-ICU)(株式会社T-ICU)
- 優秀賞|人生百年時代を拓く“脳機能維持”のための未病ソリューション(株式会社NeU)
- 優秀賞|国内初「日中の眠気の改善・マネジメント」で企業成長を支援！組織と個人を両面から支援する「唯一無二のハイブリッド式睡眠改善プログラム」(株式会社ニューロスペース)
- 優秀賞|自宅でできる！遠隔管理型心臓リハビリテーションシステム「リモハブ」(株式会社リモハブ)

JHeC2018

- グランプリ|Virtual Reality及び人工知能技術を利用したDual Task型運動リハビリテーション治療機器(株式会社mediVR)
- 優秀賞|中小企業でも大企業並みの産業衛生体制を実現できる健康経営プラットフォーム「Carely」(株式会社iCARE)
- 優秀賞|世の中から人生最大の悲しみ「孤独」を無くしたい(OQTA株式会社)
- 優秀賞|惨事を防ぐ三次予防！オンライン重症化予防「iPrevent」(株式会社PREVENT)
- 優秀賞|世界初、尿から栄養の過不足を評価するパーソナル検査「VitaNote」(株式会社ユカシカド)

過去の受賞タイトル・受賞者一覧

ビジネスコンテスト部門

JHeC2017

- グランプリ|排泄予知ウェアラブル「DFree」(トリプル・ダブリュー・ジャパン株式会社)
- 優秀賞|医療画像診断支援システム(エルピクセル株式会社)
- 優秀賞|世界初、体内時計を可視化して、睡眠を改善するサービス(株式会社O:(オー))
- 優秀賞|実年齢から『身体年齢』アセスメントによる意識革命で日本を活性化(ヘルスグリッド株式会社)
- 優秀賞|医療をもっと身近に「MEDLEY」×「CLINICS」構想(株式会社メドレー)
- 優秀賞|スマホでできる、精子セルフチェック『Seem(シーム)』(株式会社リクルートライフスタイル)

JHeC2016

- グランプリ|遠隔診療・健康相談サービス「ポケットドクター」(MRT株式会社)
- 優秀賞|糖尿病の方とも一緒に食べられるごちそう(株式会社竹屋旅館)
- 優秀賞|自宅で薬剤師に相談しながら薬を手に入れられるWEBサービス「ミナカラ」(株式会社ミナカラ)
- 優秀賞|赤外線センサーを使用した無接触・無侵襲の体動検知装置を装備した医療機器・介護機器の製造販売(株式会社アイデアクエスト)
- 優秀賞|高齢者と家族の関係を深める「会話サービス」と「親史作成サービス」(株式会社ころみ)

応募方法

募集締切

2023年9月15日（金）正午

応募方法

JHeC2024ウェブサイトより応募

<https://healthcare-innohub.go.jp/jhec2024>



STEP 1

JHeC2024ウェブサイトより「応募要領」「エントリーシート(ES)」をダウンロードする。
※JHeC2024ウェブサイトはInnoHubウェブサイト内にあります。

STEP 2

応募要領をよく確認し、エントリーシートを作成する。
※エントリーシートはMicrosoft Word形式です。

STEP 3

JHeC2024ウェブサイト掲載のメールアドレスに、エントリーシート(ES)を送付する。
E-mail: UN_6497.group@jri.co.jp
※メール送信後、受け取りの確認ができ次第ご連絡を差し上げます。
9月中旬頃予定の審査結果の連絡をお待ちください。

応募に関してご不明点等がございましたら、遠慮なくJHeC事務局(UN_6497.group@jri.co.jp)までお問い合わせください。

お問合せ先

イベント全般について

ジャパン・ヘルスケアビジネスコンテスト2024
事務局

E-mail:

UN_6497.group@jri.co.jp

政策的背景等について

経済産業省

商務・サービスグループ ヘルスケア産業課

E-mail:

bzl-venture-healthcare@meti.go.jp